

## 第2期苫小牧市子ども・子育て支援事業計画策定に係るニーズ調査について

### 1 第2期苫小牧市子ども・子育て支援事業計画策定に係るニーズ調査について

本市では、内閣府が掲げる子ども・子育て支援新制度に則し、平成27年度から5か年を計画期間とする「苫小牧市子ども・子育て支援事業計画」を策定し、子ども・子育てに係る各種事業に取り組んでいるところですが、当該計画が平成31年度をもって計画期間終了となることから、平成31年度の翌年度から5か年を計画期間とする次期事業計画を策定するために市民の皆様へ向けたニーズ調査を実施しております。（調査票は未就学児:11月9日配布、12月5日提出期限、小学生11月14日から順次配布、12月10日提出期限）

#### 調査票について

| 対象                   | 配布する調査票数              | 配布・回収方法                | 想定される回収率        |
|----------------------|-----------------------|------------------------|-----------------|
| 0～5歳の子ども(未就学児)を持つ保護者 | 1,700票<br>(対象者の20.9%) | 各家庭へ郵送で配布<br>返信用封筒で回収  | 約46%<br>(約780票) |
| 小学校1～4年生の子どもを持つ保護者   | 830票<br>(対象者の13.8%)   | 小学校を通して配布<br>小学校を通して回収 | 約78%<br>(約650票) |

※想定される回収率は平成25年度のニーズ調査を基に算出。

### 2 ニーズ調査の内容について

送付したニーズ調査票の内容につきましては以下の内容になります。

| 項目        | 設 問                       | 選 択 肢                        | 調査項目 |     | 調査理由  |
|-----------|---------------------------|------------------------------|------|-----|---|
|           |                           |                              | 就学前  | 小学生 |   |
| 住まいについて   | 1. お住まいの地区はどこですか。         | 1. 西地区<br>2. 中央地区<br>3. 東地区  | ○    | ○   | 第2期計画では3つの地区別にニーズを把握することを目標とするため調査。(※調査必須事項)          |
| 家族の状況について | 2. お子さんの年齢、学年をご記入ください。    | □歳□月<br>□年生                  | ○    | ○   | ・調査対象となるお子さんの年齢の調査<br>・調査対象となるお子さんの学年の調査<br>(※調査必須事項) |
|           | 3. この調査票にご回答いただく方はどなたですか。 | 1. 母親<br>2. 父親<br>3. その他 ( ) | ○    | ○   | 両親、ひとり親等の家庭類型タイプを算出するために調査。(※調査必須事項)                  |

| 項目                | 設 問   | 選 択 肢  | 調査項目 |     | 調査理由                                |
|-------------------|---|--|------|-----|-------------------------------------|
|                   |   |  | 就学前  | 小学生 |                                     |
| 家族の状況について         | 4. 配偶者の有無について、当てはまる番号1つに○をつけてください。                        | 1. 配偶者がいる<br>2. 配偶者がいない  | ○    | ○   | 両親、ひとり親等の家庭類型タイプを算出するために調査(※調査必須事項) |
|                   | 5. お子さんの子育てを主に行っているのはどなたですか。                              | 1. 父母ともに 2. 主に母親 3. 主に父親<br>4. 主に祖父母 5. その他 ( )  | ○    | ○   | 子育てを主に行っている人の調査(※調査必須事項)            |
|                   | 6. お子さんの子育て(教育を含む)に、もっとも影響すると思われる環境すべてに○をつけてください。         | 1. 家庭 2. 地域 3. 幼稚園 4. 保育所<br>5. 認定こども園 6. その他 ( )  | ○    |     | 子育てに影響すると思われる環境の調査(※調査必須事項)         |
|                   | 7. 日頃、お子さんをみてもらえる親族・知人はいますか。                              | 1. 日常的に祖父母等の親族にみてもらえる<br>2. 緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる<br>3. 日常的に子どもをみてもらえる友人・知人がいる<br>4. 緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる<br>5. いずれもない  | ○    | ○   | 緊急時もしくは用事の際の預かりに関する需要を確認するための調査     |
| 子育ての状況や悩み、相談等について | 8. 子育てに関して悩んでいること、または不安に思っていることはどのようなことですか。(当てはまる番号すべてに○) | 1. 育児の方法がよくわからない<br>2. 子どもの病気や発育・発達に関すること<br>3. 子どもとの接し方について自信が持てない<br>4. 子育てに関しての話し相手や相談相手がいない<br>5. 配偶者・パートナーの子育ての協力が少ない、または意見が合わない<br>6. 配偶者・パートナー以外に子育てを手伝ってくれる人がいない<br>7. 自分の子育てについて、親族や近隣の人などまわりの目が気になる<br>8. 子育てのストレスが解消できない<br>9. 子どもを叱りすぎているような気がする<br>10. 子育てと仕事の両立に関すること<br>11. 子育てをするための経済的問題(生活費・教育費など)に関すること<br>12. 子どもが成長していく将来の社会状況等に関すること<br>13. 保育所等の利用に関すること<br>14. 幼稚園の入園及び退園後の保育に関すること<br>15. 小学校の生活や中学校への進学に関すること<br>16. 小学校の放課後や長期休業(春・夏・冬休み)などの過ごし方に関すること<br>17. 子どもの友だちづきあい(いじめ・孤立化など)に関すること<br>18. 不登校・非行などに関すること<br>19. その他 ( )<br>20. 特にない | ○    | ○   | 子育ての悩みに関する調査                        |

| 項目                | 設 問   | 選 択 肢  | 調査項目                  |                       | 調査理由                |
|-------------------|---|--|-----------------------|-----------------------|---------------------|
|                   |   |  | 就学前                   | 小学生                   |                     |
| 子育ての状況や悩み、相談等について | 9. 子育てをする上で、気軽に相談できる人はいますか。また、相談できる場所がありますか。                              | 1. いる/ある    2. いない/ない  | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> | 子育てに関する相談先の有無に関する調査 |
|                   | 10. (9で「1. いる/ある」と回答した方への設問) 子育てに関して気軽に相談できる先は誰(どこ)ですか。<br>(当てはまる番号すべてに○) | 1. 祖父母等の親族<br>2. 友人や知人<br>3. 近所の人<br>4. 子育て支援施設(子育て支援センターや児童館など)・NPO<br>5. 保健師<br>6. 保育士<br>7. 幼稚園教諭(小学校教諭)<br>8. 民生委員・児童委員<br>9. かかりつけの医師<br>10. 市の子育て相談窓口<br>11. 利用者支援員(子育てナビ)<br>12. その他( ) | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> | 子育てに関する主な相談先の調査     |
|                   | 11. 子育てをする上で、周囲(身近な人、行政担当者など)からどのようなサポートがあればよいと思いますか。ご自由にお書きください。         | (自由記載)   | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> | 子育てサポートの要望に関する調査    |
|                   | 12. お子さんの成長や発達のこと、病院や専門機関に相談したことはありますか。                                   | 1. ある    2. ない   | <input type="radio"/> |                       | 成長や発達の相談経験の有無に関する調査 |
|                   | 13. (12で「1. ある」と回答した方への設問) どこに相談しましたか。<br>(当てはまる番号すべてに○)                  | 1. 小児科    2. 精神科(児童精神科)<br>3. 児童相談所<br>4. 苫小牧市子ども発達支援センター(おおぞら園)<br>5. その他( )  | <input type="radio"/> |                       | 相談先の調査              |
|                   | 14. (13を回答した方への設問) 相談した結果、指導やアドバイスなどが得られたと思いますか。                          | 1. 十分得られた<br>2. ある程度得られた<br>3. あまり得られなかった<br>4. まったく得られなかった<br>5. どちらともいえない  | <input type="radio"/> |                       | 相談成果の調査             |

| 項目                   | 設 問   | 選 択 肢  | 調査項目                  |                       | 調査理由   |
|----------------------|---|--|-----------------------|-----------------------|--|
|                      |   |  | 就学前                   | 小学生                   |  |
| 児 童 虐<br>待 に つ<br>いて | 15. あなたは、身近な場所で虐待と思われる<br>ことを見聞きしたことがありますか。 | 1. 実際に見聞きしたことがある<br>2. 近所・知人等から聞いたことがある<br>3. ない   | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> | 虐待の数に関する調査   |
|                      | 16. それは、どのようなことですか。<br>(当てはまる番号すべてに○)       | 1. 激しくたたくなど、暴力をふるっていた<br>2. 汚れた服を着ている、いつも空腹でいるなど、世話をせず放置していた<br>3. 感情的な言葉を言ったり、激しい叱責をしたりしていた<br>4. 外に閉め出す、中に閉じ込めるなど、著しく行動を制限していた<br>5. その他 ( )   | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> | 虐待の内容に関する調査  |
|                      | 17. そのとき、あなたはどうしましたか。<br>(当てはまる番号すべてに○)     | 1. 警察に通報した<br>2. 市役所や児童相談所等に連絡した<br>3. 学校や幼稚園・保育所等に連絡した<br>4. 自分の家族や近所の人とそのことについて話をした<br>5. 当事者と直接、話をした<br>6. その他 ( )<br>7. 特に何もしなかった(理由: )  | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> | 虐待の対処に関する調査  |
| 就 労 状<br>況 に つ<br>いて | 18. 保護者の現在の就労状況(自営業、家族<br>従事者含む)をうかがいます。    | 1. フルタイムで就労しており、産休・育休・介護休業<br>中ではない<br>2. フルタイムで就労しているが、産休・育休・介護休<br>業中である<br>3. パート・アルバイト等で就労しており、産休・育休・<br>介護休業中ではない<br>4. パート・アルバイト等で就労しているが、産休・育<br>休・介護休業中である<br>5. 以前は就労していたが、現在は就労していない<br>6. これまで就労したことがない | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> | 保育及び放課後児童健全育成事業の利用要件を確認<br>するための調査<br><u>(※調査必須事項)</u> |

| 項目                             | 設 問   | 選 択 肢  | 調査項目 |     | 調査理由   |
|--------------------------------|---|--|------|-----|--|
|                                |   |  | 就学前  | 小学生 |  |
| 就 労 状 況 について                   | 19. (パート・アルバイト等で就労している方への設問) 週当たりの「就労日数」、1日当たりの「就労時間(残業時間を含む)」をお答えください。       | 父親:1週当たり□日 1日当たり□時間<br>母親:1週当たり□日 1日当たり□時間   | ○    |     | 労働時間数が保育認定要件を満たしているか否かの調査<br>H30 新規調査事項                |
|                                | 20. (パート・アルバイト等で就労している方への設問) フルタイムへの転換希望はありますか。                               | 1.フルタイムへの転換予定がある<br>2.フルタイムへの転換希望はあるが、予定はない<br>3.パート・アルバイト等の就労を続けることを希望<br>4.パート・アルバイト等をやめて子育てや家事に専念したい  | ○    | ○   | 潜在的な保育及び放課後児童健全育成事業の需要を確認するための調査<br>(※調査必須事項)          |
|                                | 21. (就労していない方への設問) 就労したいという希望はありますか。当てはまる番号・記号それぞれ1つに○をつけ、該当する□内には数字をご記入ください。 | 1.子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない)<br>2.1年より先、一番下の子どもが□歳になったころに就労したい<br>3.すぐにも、もしくは1年以内に就労したい(希望する就労形態)<br>ア.フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)<br>イ.パートタイム、アルバイト等(「ア」以外)<br>→1週当たり□日 →1日当たり□時間  | ○    | ○   | 潜在的な保育及び放課後児童健全育成事業の需要を確認するための調査<br>(※調査必須事項)          |
| 平日の定期的な幼稚園・保育施設等の利用状況・利用意向について | 22. 現在、平日、「定期的に」幼稚園・保育施設等を利用していますか。   | 1.利用している<br>2.利用していない  | ○    |     | 現在の幼稚園・保育施設等の需要調査<br>(※調査必須事項)                         |
|                                | 23. (22で「1.利用している」と回答した方への設問) 「定期的に」利用している幼稚園・保育施設等をお答えください。                  | 1.幼稚園(通常の就園時間の利用)<br>2.幼稚園のプレスクール(主に2歳児以下を対象に実施)<br>3.幼稚園の預かり保育(通常の就園時間を延長して預かる事業のうち定期的な利用のみ)<br>4.認可保育所(国が定める最低基準に適合した施設で都道府県等の認可を受けた定員20人以上のもの)<br>5.認定こども園(幼稚園と保育施設の機能を併せ持つ施設)<br>6.小規模保育施設(国が定める最低基準に適合した施設で市町村の認可を受けた定員概ね6~19人のもの)<br>7.事業所内保育施設(企業が主に従業員用に運営する施設)<br>8.その他の認可外保育施設<br>9.ファミリー・サポート・センター事業による預かりサービス<br>10.その他( ) | ○    |     | 現在の幼稚園・保育施設等の需要調査<br>(※調査必須事項)<br>「2.幼稚園のプレスクール」を新規に追加 |

| 項目                             | 設 問   | 選 択 肢  | 調査項目 |     | 調査理由                              |
|--------------------------------|---|--|------|-----|-----------------------------------|
|                                |   |  | 就学前  | 小学生 |                                   |
| 平日の定期的な幼稚園・保育施設等の利用状況・利用意向について | 24. 現在、利用している幼稚園・保育施設等の所在地はどこですか。（1つに○）<br>なお「1. 苫小牧市内」と回答した方は利用している地区を選んでください。                                     | 1. 苫小牧市内→1. 西地区 2. 中央地区 3. 東地区<br>2. 他の市町村（市・町・村）  | ○    |     | 現在の利用施設の場所調査<br>市内の利用している地区を新規に追加 |
|                                | 25. （他市町村で幼稚園・保育施設等を利用している方への設問）他市町村で利用している最も大きな理由は何ですか。  | 1. 教育・保育の内容がよい<br>2. 利便性（距離が近いなど）がよい<br>3. 利用料が安い<br>4. 利用希望施設がない<br>5. 近くに勤務先がある<br>6. 通勤経路である<br>7. 近くに家族（祖父母等）等がいる<br>8. その他（ ）   | ○    |     | 他の市町村の施設を利用する理由調査                 |
|                                | 26. 平日に定期的に利用している幼稚園・保育施設等について、どのくらい利用していますか。また、希望としてはどのくらい利用したいですか。1週当たり何日、1日当たり何時間（何時から何時まで）かを、□内に具体的な数字でご記入ください。 | (1) 現在<br>1週当たり□日<br>1日当たり□時間□分（□時□分～□時□分）<br>(2) 希望<br>24時までの保育<br>1週当たり□日<br>1日当たり□時間 □分（□時□分～□時□分）<br>日付をまたぐ保育<br>1週当たり□日<br>1日当たり□時間□分（□時□分～□時□分）  | ○    |     | 現在の幼稚園・保育施設等の需要と潜在的な需要調査          |
|                                | 27. （幼稚園・保育施設等を利用していない方への設問）利用していない理由は何ですか。   | 1. 利用する必要がある（子どもの教育や発達のため、子どもの母親か父親が就労していないなどの理由で）<br>2. 子どもの祖父母や親戚の人がみている<br>3. 近所の人や父母の友人・知人がみている<br>4. 利用したいが、保育園・幼稚園等に空きがない<br>5. 利用したいが、経済的な理由で保育園・幼稚園等を利用できない<br>6. 利用したいが、延長・夜間等の時間帯、場所等の条件が合わない<br>7. 利用したいが、質や内容など、希望する保育園・幼稚園等がない<br>8. 子どもがまだ小さいため<br>9. その他（ ） | ○    |     | 幼稚園・保育施設等を利用しない理由調査               |

| 項目                             | 設 問  | 選 択 肢   | 調査項目 |     | 調査理由  |
|--------------------------------|--|---|------|-----|---|
|                                |  |   | 就学前  | 小学生 |   |
| 平日の定期的な幼稚園・保育施設等の利用状況・利用意向について | 28. 現在、利用している、利用していないにかかわらず、今後、「定期的に」幼稚園・保育施設等を利用したいと思いますか。  | 1. 利用したい<br>2. 利用したいと思わない   | ○    |     | 幼稚園・保育施設等の潜在的な需要調査<br><u>(※調査必須事項)</u>                          |
|                                | 29. (28で「1. 利用したい」と回答した方への設問) 定期的に利用したい幼稚園・保育施設・サービス等をお答えください。   | 1. 幼稚園 (通常の就園時間の利用)<br>2. 幼稚園のプレスクール (主に2歳児以下を対象に実施)<br>3. 幼稚園の預かり保育 (通常の就園時間を延長して預かる事業のうち定期的な利用のみ)<br>4. 認可保育所 (国が定める最低基準に適合した施設で都道府県等の認可を受けた定員20人以上のもの)<br>5. 認定こども園 (幼稚園と保育施設の機能を併せ持つ施設)<br>6. 小規模保育施設<br>(国が定める最低基準に適合した施設で市町村の認可を受けた定員概ね6~19人のもの)<br>7. 事業所内保育施設 (企業が主に従業員用に運営する施設)<br>8. その他の認可外保育施設<br>9. ファミリー・サポート・センター事業による預かりサービス<br>10. その他 ( ) | ○    |     | 幼稚園・保育施設等の潜在的な需要調査<br><u>(※調査必須事項)</u><br>「2. 幼稚園のプレスクール」を新規に追加 |
|                                | 30. 29の幼稚園・保育施設・サービス等について、優先順位を1位から3位まで選んでください。  | 1位 ( ) 2位 ( ) 3位 ( )  | ○    |     | 幼稚園・保育施設等の潜在的な需要調査  |
|                                | 31. 利用したいと思う幼稚園・保育施設等の所在地はどこですか。(1つに○)<br>なお「1. 苫小牧市内」と回答した方は利用したい地区を選んでください。また、「2. 他の市町村」と回答した方は、市町村名を記入してください。 | 1. 苫小牧市内→ 1. 西地区 2. 中央地区 3. 東地区<br>2. 他の市町村 ( 市・町・村)  | ○    |     | 利用したい施設の場所調査<br>市内の利用したい地区を新規に追加                                |
|                                | 32. (他市町村で利用したい方への設問) 他市町村で利用したい最も大きな理由は何ですか。  | 1. 教育・保育の内容がよい<br>2. 利便性 (距離が近いなど) がよい<br>3. 利用料が安い<br>4. 利用希望施設がない<br>5. 近くに勤務先がある<br>6. 通勤経路である<br>7. 近くに家族 (祖父母等) 等がいる<br>8. その他 ( )   | ○    |     | 他の市町村の施設を利用する理由調査   |

| 項目                             | 設 問  | 選 択 肢  | 調査項目 |     | 調査理由                              |
|--------------------------------|--|--|------|-----|-----------------------------------|
|                                |  |  | 就学前  | 小学生 |                                   |
| 平日の定期的な幼稚園・保育施設等の利用状況・利用意向について | 33. 2019年10月より、3歳から5歳児の幼稚園・保育施設等の費用が無償化されることが予定されています（なお、無償化の範囲は未定です）。この無償化によって、幼稚園・保育施設・サービス等の利用をどのように考えますか。                | 1. これまで利用している幼稚園・保育施設・サービス等を継続して利用したい<br>2. 幼稚園に入りたい<br>3. 認可保育所に入りたい<br>4. 認定こども園に入りたい<br>5. その他のサービスを利用したい<br>6. わからない<br>7. 幼稚園・保育施設・その他のサービス等を利用したくない<br>8. その他（ ）   | ○    |     | 保育料が無償化になった場合の需要調査<br>H30 新規調査事項  |
| 地域子育て支援事業の利用状況について             | 34. 現在、地域子育て支援拠点事業（親子が集まって過ごしたり、相談をしたり、情報提供を受けたりする場）などを利用していますか。次の中から、利用されているものすべてに○をつけてください。また、おおよその利用回数（頻度）を□内に数字でご記入ください。 | 1. 子育てルーム・子育て支援センター<br>1週当たり□回もしくは 1ヶ月当たり□回程度<br>2. 児童館・児童センター午前中幼児開放<br>1週当たり□回もしくは 1ヶ月当たり□回程度<br>3. 利用していない  | ○    |     | 現在の地域子育て支援拠点事業の需要調査<br>(※調査必須事項)  |
|                                | 35. 34の事業について、今は利用していませんが、できれば今後利用したい、あるいは、利用日数を増やしたいと思いませんか。当てはまる番号一つに○をつけて、おおよその利用回数（頻度）を□内に数字でご記入ください。                    | 1. 利用していないが、今後利用したい<br>1週当たり□回もしくは 1ヶ月当たり□回程度<br>2. すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい<br>1週当たり更に□回もしくは 1ヶ月当たり更に□回程度<br>3. 新たに利用したり、利用日数を増やしたりしたいとは思わない   | ○    |     | 地域子育て支援拠点事業の潜在的な需要調査<br>(※調査必須事項) |
|                                | 36. 右記の事業で知っているものや、これまでに利用したことがあるもの、今後、利用したいと思うものをお答えください。①～⑦の事業ごとに、A～Cのそれぞれについて、「はい」「いいえ」のいずれかに○をつけてください。                   | ①母親教室、パパママ教室、赤ちゃん教室<br>②子育て世代包括支援センター<br>③家庭教育に関する相談<br>④教育研究所の教育相談<br>⑤幼稚園の地域開放<br>⑥子育ての相談窓口<br>⑦市発行の子育て支援情報誌<br>「のんきこんきげんき」<br>⑧ファミリー・サポート・センター事業<br>A知っている（はい・いいえ）<br>Bこれまでに利用したことがある（はい・いいえ）<br>C今後利用したい（はい・いいえ） | ○    |     | 各事業の認知度及び需要量調査                    |

| 項目                                   | 設 問   | 選 択 肢  | 調査項目 |     | 調査理由                                |
|--------------------------------------|---|--|------|-----|-------------------------------------|
|                                      |   |  | 就学前  | 小学生 |                                     |
| 土曜・休日や長期休業中の「定期的」な幼稚園・保育施設等の利用希望について | 37. 土曜日と日曜日・祝日に、定期的な幼稚園・保育施設等の利用希望はありますか。   | (1) 土曜日<br>1. 利用する必要はない<br>2. ほぼ毎週利用したい<br>3. 月に1～2回は利用したい<br>利用したい時間帯 □時□分から□時□分まで<br>(2) 日曜・祝日<br>1. 利用する必要はない<br>2. ほぼ毎週利用したい<br>3. 月に1～2回は利用したい<br>利用したい時間帯 □時□分から□時□分まで | ○    |     | 幼稚園・保育施設等の土曜・休日の需要調査<br>(※調査必須事項)   |
|                                      | 38. (37 で月に1～2回利用したいと回答した方への設問) 毎週ではなく、たまに利用したい理由は何ですか。   | 1. 月に数回仕事が入るため<br>2. 平日に済ませられない用事をまとめて済ませるため<br>3. 親族の介護や手伝いが必要なため<br>4. 息抜きのため<br>5. その他 ( )  | ○    |     | 幼稚園・保育施設等を土曜・休日にたまに利用したい理由調査        |
|                                      | 39. (幼稚園を利用している方への設問) 夏休み・冬休みなど長期休業期間中に幼稚園・保育施設等の利用を希望しますか。   | 1. 利用する必要はない<br>2. 休みの期間中、ほぼ毎日利用したい<br>3. 休みの期間中、週に数日利用したい<br>利用したい時間帯 □時□分から□時□分まで  | ○    |     | 幼稚園・保育施設等の長期休業期間中の需要調査<br>(※調査必須事項) |
|                                      | 40. (39 で週に数日利用したいと回答した方への設問) 毎日ではなく、たまに利用したい理由は何ですか。   | 1. 週に数回仕事が入るため<br>2. 買い物等の用事をまとめて済ませるため<br>3. 親等親族の介護や手伝いが必要なため<br>4. 息抜きのため<br>5. その他 ( )   | ○    |     | 長期休暇の幼稚園利用したい理由調査                   |
| 児童館・児童センターの利用状況について                  | 41. 現在、児童館・児童センターを利用していますか。利用されているものすべてに○をつけてください。また、おおよその利用回数(頻度)を□内に数字でご記入ください。                             | 1. 利用している<br>1週当たり□回もしくは1ヶ月当たり□回程度<br>2. 利用していない   |      | ○   | 現在の放課後児童健全育成事業の需要調査                 |
|                                      | 42. 児童館・児童センターについて、今は利用していないが、できれば今後利用したい、あるいは、利用日数を増やしたいと思いませんか。当てはまる番号一つに○をつけて、おおよその利用回数(頻度)を□内に数字でご記入ください。 | 1. 利用していないが、今後利用したい<br>1週当たり□回もしくは1ヶ月当たり□回程度<br>2. すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい<br>1週当たり 更に□回もしくは1ヶ月当たり 更に□回程度<br>3. 新たに利用したり、利用日数を増やしたりしたいとは思わない                                 |      | ○   | 放課後児童健全育成事業の潜在的な需要調査                |

| 項目   | 設 問  | 選 択 肢   | 調査項目 |     | 調査理由                            |
|--|--|---|------|-----|---------------------------------|
|  |  |   | 就学前  | 小学生 |                                 |
| 児 童<br>館・児童<br>センタ<br>ーの利<br>用状<br>況に<br>つ<br>い<br>て | 43. 右記の事業で知っているものや、これまでに利用したことがあるもの、今後、利用したいと思うものをお答えください。①～③の事業ごとに、A～Cのそれぞれについて、「はい」「いいえ」のいずれかに○をつけてください。 | ①家庭教育に関する相談<br>②教育研究所の教育相談<br>③子育ての相談窓口<br>④ファミリー・サポート・センター事業<br>A知っている（はい・いいえ）<br>Bこれまでに利用したことがある（はい・いいえ）<br>C今後利用したい（はい・いいえ）  |      | ○   | 各事業等の利用状況・利用意向調査                |
| 病 気 の<br>際 の 対<br>応 に つ<br>い<br>て                    | 44. (定期的に幼稚園・保育施設等を利用している方への設問) この1年間に、あて名のお子さんが病気やケガで幼稚園・保育施設等を利用できなかったことはありますか。(学校を休んだことはありますか。)         | 1. あった<br>2. なかった   | ○    | ○   | 現在の病児保育等の需要調査 (※調査必須事項)         |
|  | 45. お子さんが病気やケガで普段利用している幼稚園・保育施設等(学校)が利用できなかった場合に、この1年間に行った対処方法として当てはまる記号すべてに○をつけ、それぞれの日数も□内に数字でご記入ください。    | ア. 父親が仕事を休んだ□日<br>イ. 母親が仕事を休んだ□日<br>ウ. (同居者を含む) 親族・知人に子どもをみてもらった□日<br>エ. 父親または母親のうち就労していない方が子どもをみた□日<br>オ. ファミリー・サポート・センター事業を利用した□日<br>カ. 仕方なく子どもだけで留守番をさせた□日<br>キ. その他 ( ) □日                    | ○    | ○   | 現在の病児保育等の需要調査 (※調査必須事項)         |
|  | 46. 「できれば病児・病後児のための保育施設等を利用したい」と思いますか。また、そう思う場合、1年間の利用したい日数(おおよそ)も□内に数字でご記入ください。                           | 1. できれば病児・病後児保育施設等を利用したい ⇒ (年間) □日<br>2. 利用したいとは思わない  | ○    | ○   | 病児保育の潜在的な需要調査 (※調査必須事項)         |
|  | 47. (46で利用したと思わないと回答した方への設問) 利用したいとは思わない理由は何ですか。   | 1. 両親、祖父母あるいは知人等が病気の子どもの面倒を見ることができるので利用する必要がない<br>2. 子どもが病気のとときには、両親、祖父母あるいは知人等が面倒を見るようにしたい<br>3. 利用料がかかる・高い<br>4. 自分が事業の対象者になるかどうか分からない<br>5. ファミリー・サポート・センター事業等の利用方法(手続き方法)が分からない<br>6. その他 ( ) | ○    |     | 病児保育を利用したくない理由の調査<br>H30 新規調査事項 |

| 項目   | 設 問  | 選 択 肢  | 調査項目 |     | 調査理由   |
|--|--|--|------|-----|--|
|  |  |  | 就学前  | 小学生 |  |
| 不 定 期<br>の 幼 稚<br>園・保育<br>施 設 等<br>の 利 用<br>や 宿 泊<br>を 伴 う<br>一 時 保<br>育 等 の<br>利 用 に<br>つ い て | 48. 日中の定期的な保育や病気のため以外に、私用、親の通院、不定期の就労等の目的で不定期に利用している事業はありますか。ある場合は、当てはまる番号すべてに○をつけ、1年間の利用日数（おおよそ）も□内に数字でご記入ください。   | 1. 一時保育<br>（私用など理由を問わずに保育園などで一時的に子どもを保育する事業） □日<br>2. 幼稚園の預かり保育<br>（通常の就園時間を延長して預かる事業のうち不定期に利用する場合のみ） □日<br>3. ファミリー・サポート・センター事業<br>（地域住民が子どもを預かる事業） □日<br>4. その他（ ） □日<br>5. 利用していない  | ○    |     | 現在の一時預かり（一般型、幼稚園型）、ファミリー・サポート・センター事業等の需要調査<br><u>（※調査必須事項）</u>       |
|  | 49. (48で利用していないと回答した方への設問) 現在利用していない理由は何ですか。   | 1. 特に利用する必要がない<br>2. 事業の質に不安がある<br>3. 事業の利便性（立地や利用可能時間・日数など）が<br>よくない<br>4. 利用料がかかる・高い<br>5. 利用料がわからない<br>6. 自分が事業の対象者になるのかどうかわからない<br>7. 事業の利用方法（手続き等）がわからない<br>8. その他（ ）   | ○    |     | 現在の一時預かり（一般型、幼稚園型）、ファミリー・サポート・センター事業等を利用していない理由調査                    |
|  | 50. 私用、親の通院、不定期の就労等の目的で、年間何日くらい事業を利用する必要があると思いますか。利用希望の有無について当てはまる番号・記号すべてに○をつけ、1年間の利用したい日数（おおよそ）をご記入ください。   | 1. 一時保育 □日<br>2. 幼稚園の預かり保育 □日<br>3. ファミリー・サポート・センター事業 □日<br>4. その他（ ） □日<br>5. 利用する必要はない   | ○    |     | 潜在的な一時預かり（一般型、幼稚園型）、ファミリー・サポート・センター事業、その他事業の需要調査<br><u>（※調査必須事項）</u> |
|  | 51. この1年間に、保護者の用事（冠婚葬祭、保護者・家族の病気など）により、あて名のおおさんを泊りがけで家族以外にみてもらわなければならないことはありましたか（預け先が見つからなかった場合も含みます）。あった場合は、この1年間の対処方法として当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれの日数も□内に数字でご記入ください。 | 1. あった<br>ア.（同居者を含む）親族・知人にみてもらった □泊<br>イ. 短期入所生活援助事業（ショートステイ）を利用した（児童養護施設等で一定期間、子どもを保護する事業）□泊<br>ウ. イ以外の保育事業（認可外保育施設、ファミリー・サポートセンター事業、ベビーシッター等）を利用した□泊<br>エ. 仕方なく子どもを同行させた □泊<br>オ. 仕方なく子どもだけで留守番をさせた □泊<br>カ. その他（ ）□泊<br>2. なかった | ○    | ○   | 現在のショートステイの需要調査（※調査必須事項）<br><u>小学生のみH30 新規調査事項</u>                   |

| 項目  | 設 問   | 選 択 肢   | 調査項目 |     | 調査理由  |
|---|---|---|------|-----|---|
|   |   |   | 就学前  | 小学生 |   |
| 不 定 期<br>の 幼 稚<br>園・保育<br>施設等<br>の 利 用<br>や 宿 泊<br>を 伴 う<br>一 時 保<br>育 等 の<br>利 用 に<br>つ いて | 52. 地域の子育て支援事業について、現在の利用状況、今後の利用意向、利用したい場所についてお聞きいたします。   | <ul style="list-style-type: none"> <li>●子育て支援センター子育てルーム（現在・今後）<br/>有・無</li> <li>1. 居住している市町村内</li> <li>2. 他の市町村 市・町・村</li> <li>●子育て短期支援事業（児童養護施設等での一定期間の預かり（休日・夜間））（現在・今後）<br/>有・無</li> <li>1. 居住している市町村内</li> <li>2. 他の市町村 市・町・村</li> <li>●一時保育（定期的でない、一時的な保育所等の利用。幼稚園での預かり保育を除く。）（現在・今後）<br/>有・無</li> <li>1. 居住している市町村内</li> <li>2. 他の市町村 市・町・村</li> <li>●休日保育（日曜、祝日における保育所等の利用）（現在・今後）<br/>有・無</li> <li>1. 居住している市町村内</li> <li>2. 他の市町村 市・町・村</li> <li>●病児・病後児保育（現在・今後）<br/>（病気中や快復期における保育所等の利用）<br/>有・無</li> <li>1. 居住している市町村内</li> <li>2. 他の市町村 市・町・村</li> </ul> | ○    |     | 各事業等の利用状況・利用意向調査  |
| 小 学 校<br>就 学 後<br>の 放 課<br>後 の 過<br>ご し 方<br>に つ い<br>て                                     | 53. 小学校低学年（1～3年生）のうちは、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれ希望する週当たり日数を数字でご記入ください。また、「5. 放課後児童クラブ（学童保育）」の場合には、利用を希望する時間も□内に数字でご記入ください。 | <ul style="list-style-type: none"> <li>1. 自宅 週□日くらい</li> <li>2. 祖父母宅や友人・知人宅 週□日くらい</li> <li>3. 習い事<br/>（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）週□日<br/>くらい</li> <li>4. 児童館・児童センター 週□日くらい</li> <li>5. 放課後児童クラブ（学童保育）週□日くらい<br/>→下校時から□時□分まで</li> <li>6. ファミリー・サポート・センター事業<br/>週□日くらい</li> <li>7. その他（公民館、コミュニティセンター、公園など）<br/>週□日くらい</li> </ul>   | ○    |     | <p style="text-align: center;">（4,5歳のみ対象）</p> <p style="text-align: center;">放課後児童健全育成事業の潜在的な需要調査<br/>（低学年）</p> <p style="text-align: center;"><u>（※調査必須事項）</u></p> |

| 項目  | 設 問   | 選 択 肢   | 調査項目 |     | 調査理由  |
|---|---|---|------|-----|---|
|   |   |   | 就学前  | 小学生 |   |
| 小学校<br>就学後<br>の放課<br>後の過<br>ごし方<br>につい<br>て | 54. 小学校高学年（4～6年生）になったら、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれ週当たり日数を数字でご記入ください。また、「5. 放課後児童クラブ（学童保育）」の場合には、利用を希望する時間、何年生まで利用したいかを、□内に数字でご記入ください。 | 1. 自宅 週□日くらい<br>2. 祖父母宅や友人・知人宅 週□日くらい<br>3. 習い事<br>（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）週□日くらい<br>4. 児童館・児童センター 週□日くらい<br>5. 放課後児童クラブ（学童保育）週□日くらい<br>→下校時から□時□分まで<br>→□年生が終わるまで<br>6. ファミリー・サポート・センター事業 週□日くらい<br>7. その他（公民館、コミュニティセンター、公園など）週□日くらい | ○    |     | (4,5歳のみ対象)<br>放課後児童健全育成事業の潜在的な需要調査<br>(高学年)<br><u>(※調査必須事項)</u>                             |
|   | 55. お子さんは現在、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごしていますか。当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれ希望する週当たり日数を数字でご記入ください。また、「5. 放課後児童クラブ（学童保育）」の場合には、利用時間も□内に数字でご記入ください。                              | 1. 自宅 週□日くらい<br>2. 祖父母宅や友人・知人宅 週□日くらい<br>3. 習い事<br>（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）週□日くらい<br>4. 児童館・児童センター 週□日くらい<br>5. 放課後児童クラブ（学童保育）週□日くらい<br>→下校時から□時□分まで<br>→□年生が終わるまで<br>6. ファミリー・サポート・センター事業 週□日くらい<br>7. その他（公民館、コミュニティセンター、公園など）週□日くらい |      | ○   | 現在の放課後の過ごし方調査   |
|   | 56. (放課後児童クラブを利用している方への設問) 現在利用している放課後児童クラブ(学童保育)の満足度をお答えください。  | ①開設時間<br>1. 満足している 2. やや満足している<br>3. やや不満がある 4. 不満がある<br>5. どちらともいえない<br>②支援員の対応<br>1. 満足している 2. やや満足している<br>3. やや不満がある 4. 不満がある<br>5. どちらともいえない  |      | ○   | 現在の放課後児童クラブの満足度調査<br><span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">H30 新規調査事項</span> |

| 項目  | 設 問   | 選 択 肢   | 調査項目 |     | 調査理由                  |
|---|---|---|------|-----|-----------------------|
|   |   |   | 就学前  | 小学生 |                       |
| 小学校<br>就学後<br>の放課<br>後の過<br>ごし方<br>につい<br>て | 57. お子さんについて、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれ週当たり日数を数字でご記入ください。また、「5. 放課後児童クラブ（学童保育）」の場合には、利用を希望する時間、何年生まで利用したいかを、□内に数字でご記入ください。 | 1. 自宅 週□日くらい<br>2. 祖父母宅や友人・知人宅 週□日くらい<br>3. 習い事<br>（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）<br>週□日くらい<br>4. 児童館・児童センター 週□日くらい<br>5. 放課後児童クラブ（学童保育） 週□日くらい<br>→下校時から□時□分まで<br>→□年生が終わるまで<br>6. ファミリー・サポート・センター事業<br>週□日くらい<br>7. その他（公民館、コミュニティセンター・公園など）<br>週□日くらい |      | ○   | 潜在的な放課後の過ごし方に対する需要調査  |
|   | 58. (57で放課後児童クラブで過ごさせたいと回答した方への設問) お子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に放課後児童クラブの利用希望はありますか。利用には一定の利用料がかかります。(1)、(2)について、それぞれ当てはまる番号1つに○をつけてください。また利用したい時間帯を□内に数字でご記入ください。   | (1) 土曜日<br>1. 利用する必要はない<br>2. 低学年の間は利用したい<br>3. 高学年になっても利用したい<br>利用したい時間帯 □時から□時□分まで<br><br>(2) 日曜・祝日<br>1. 利用する必要はない<br>2. 低学年の間は利用したい<br>3. 高学年になっても利用したい<br>利用したい時間帯 □時から□時まで  |      | ○   | 土曜・休日の放課後児童クラブの需要調査   |
|   | 59. お子さんの夏休み・冬休みなどの長期休業期間中の放課後児童クラブの利用希望はありますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。また利用したい時間帯を□内に数字でご記入ください。  | 1. 利用する必要はない<br>2. 低学年の間は利用したい<br>3. 高学年になっても利用したい<br>利用したい時間帯 □時から□時□分まで   |      | ○   | 長期休業期間中の放課後児童クラブの需要調査 |
| 仕事と<br>子育て<br>の両立<br>につい<br>て               | 60. お子さんが生まれた時、父母のいずれかもしくは双方が育児休業を取得しましたか。  | 母親（いずれかに○）<br>1. 働いていなかった<br>2. 取得した（取得中である）<br>3. 取得していない<br>父親（いずれかに○）<br>1. 働いていなかった<br>2. 取得した（取得中である）<br>3. 取得していない  | ○    |     | 育児休業の取得状況調査           |

| 項目            | 設 問  | 選 択 肢   | 調査項目 |     | 調査理由                 |
|---------------|--|---|------|-----|----------------------|
|               |  |   | 就学前  | 小学生 |                      |
| 仕事と子育ての両立について | 61. (育児休業を取得していない方への設問) 取得していない理由は何ですか。  | 母親・父親<br>1 職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった<br>2 仕事が忙しかった<br>3 (産休後に) 仕事に早く復帰したかった<br>4 仕事に戻るのが難しそうだった<br>5 昇給・昇格などが遅れそうだった<br>6 収入減となり、経済的に苦しくなる<br>7 保育園などに預けることができた<br>8 配偶者が育児休業制度を利用した<br>9 配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなど、制度を利用する必要がなかった<br>10 子育てや家事に専念するため退職した<br>11 職場に育児休業の制度がなかった(就業規則に定めがなかった)<br>12 有期雇用のため育児休業の取得要件を満たさなかった<br>13 育児休業を取得できることを知らなかった<br>14 産前産後の休暇(産前6週間、産後8週間)を取得できることを知らず、退職した<br>15 その他( ) | ○    |     | 育児休暇を取得していない理由調査     |
|               | 62. (育児休業を取得した方への設問) 育児休業取得後、職場に復帰しましたか。   | 母親・父親<br>1 育児休業取得後、職場に復帰した<br>2 現在も育児休業中である<br>3 育児休業中に離職した   | ○    |     | 育児休業取得後、職場復帰したか否かの調査 |
|               | 63. (育児休業を取得して、職場復帰した方への設問) 育児休業から職場に復帰したのは、年度初めの保育園入園に合わせたタイミングでしたか。あるいはそれ以外でしたか。 | 母親・父親<br>1 年度初めの入所に合わせたタイミングだった<br>2 それ以外だった  | ○    |     | 育児休業の復帰のタイミングの調査     |

| 項目            | 設 問   | 選 択 肢  | 調査項目 |     | 調査理由                |
|---------------|---|--|------|-----|---------------------|
|               |   |  | 就学前  | 小学生 |                     |
| 仕事と子育ての両立について | 64. (育児休業を取得して、職場復帰した方への設問) 育児休業からの職場復帰時には、短時間勤務制度(3歳未満の子どものいる労働者が利用できる時短制度)を利用しましたか。     | 母親・父親<br>1 利用する必要がなかった(フルタイムで働きたかった、もともと短時間勤務だった)<br>2 利用した<br>3 利用したかったが、利用しなかった(できなかった)  | ○    |     | 短時間勤務制度の利用状況調査      |
|               | 65. (短時間勤務制度を利用したかったが、利用しなかった方への設問) 短時間勤務制度を利用しなかった(できなかった)理由は何ですか。                       | 母親・父親<br>1 職場に短時間勤務制度を取りにくい雰囲気があった<br>2 仕事が忙しかった<br>3 短時間勤務にすると給与が減額され、経済的に苦しくなる<br>4 短時間勤務にすると保育園の入所申請の優先順位が下がる<br>5 配偶者が育児休業制度や短時間勤務制度を利用した<br>6 配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなど、制度を利用する必要がなかった<br>7 子育てや家事に専念するため退職した<br>8 職場に短時間勤務制度がなかった(就業規則に定めがなかった)<br>9 短時間勤務制度を利用できることを知らなかった<br>10 その他( ) | ○    |     | 短時間勤務制度を利用しなかった理由調査 |
|               | 66. (現在も育児休業中である方への設問) お子さんが1歳になったときに必ず利用できる保育園があれば、1歳になるまで育児休業を取得しますか。または、1歳になる前に復帰しますか。 | 母親・父親<br>1 1歳になるまで育児休業を取得したい<br>2 1歳になる前に復帰したい   | ○    |     | 職場復帰時期の調査           |

| 項目                                    | 設 問                                       | 選 択 肢  | 調査項目 |     | 調査理由   |
|---------------------------------------|---|--|------|-----|--|
|                                       |   |  | 就学前  | 小学生 |  |
| 市の子<br>育て環<br>境や子<br>育て支<br>援につ<br>いて | 67. 市に対して、どのような子育て支援の充<br>実を図ってほしいと思いますか。 | 1. 親子が気軽に集まれる場所などをつくってほしい<br>(子育て支援センターなど)<br>2. 子育てに困ったときに相談または情報を得られる場<br>所を増やしてほしい<br>3. 子育てについて学べる機会をつくってほしい<br>4. 親子または子どもが遊べる公園等の施設を増やして<br>ほしい(児童館・児童センターは除く)<br>5. 子育てサークル活動をするための場所をつくってほ<br>しい<br>6. 専業主婦など誰でも気軽に子どもを預けられる保育<br>サービスを拡充してほしい<br>7. 母子保健・健診を拡充してほしい<br>8. 安心して子どもが医療機関にかかれる制度を拡充し<br>てほしい<br>9. 子どもが病気や快復期のときに預かってくれる保育<br>サービスを増やしてほしい<br>10. 保育所や幼稚園にかかる費用負担を軽減してほし<br>い<br>11. 保育所を増やしてほしい<br>12. 認定こども園を増やしてほしい<br>13. 小規模保育施設を増やしてほしい<br>14. 夜間保育所を整備してほしい<br>15. 休日保育を増やしてほしい<br>16. 一時保育を増やしてほしい<br>17. 病児・病後児保育を増やしてほしい<br>18. 児童館・児童センターを増やしてほしい<br>19. 学童保育など放課後の小学生を安心して預けられ<br>る場所を増やしてほしい<br>20. 小学校の長期休業(春・夏・冬休み)に子どもを安<br>心して預けられる体制を整備してほしい<br>21. 非行防止など青少年育成の体制を整備してほしい<br>22. 多子世帯の優先入居や広い間取りの割り当てなど、<br>市営住宅入居面で配慮してほしい<br>23. 残業時間短縮や休暇取得促進など、子育てのための<br>職場環境の改善を企業に働きかけてほしい<br>24. その他( )<br>25. 特にない | ○    | ○   | 子育て支援事業に対する需要調査<br><div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">選択肢 12~17 追加</div> |

